

## 参考資料

## ■受賞者

## 【最優秀賞】

- ◇ 提案者:株式会社オー
- ◇ 提案タイトル:「Chrono Wellness: 世界初、体内時計を可視化して、睡眠を改善するサービス」
- ◇ 提案概要:複数の生体センサーで体内時計を可視化できる腕時計型デバイス(非侵襲型で世界初)を開発。そのユーザーに対して認知行動療法による体内時計コーチングをアプリで実践、不眠症を改善する「体内時計による健康管理:時間健康学(Chrono Wellness)」を実現、企業向けの従業員健康改善・労働生産性の向上、最適な労働時間を設定する B2B サービスを行う。

## 【三菱総研賞】

- ◇ 提案者:水野彰氏他
- ◇ 提案タイトル:「健康維持のための快適環境整備 ～プラズマ・静電気力による大気汚染・感染症対策～」
- ◇ 提案概要:感染症や大気汚染による健康被害は甚大であり、誰もが快適に実施可能な予防策が求められている。ウイルスの「見える化」により感染経路を把握し、危険度や経済状況に応じて適切な「防御」と「攻撃」ツールを使用する、総合的な感染症対策を提案する。さらに、この防御の方法は微粒子全般に応用できるため、大気汚染対策にも有効である。まずは中国・日本をターゲットに製品化し、新たな地域、ユーザー、社会課題への展開を目指す。

## 【その他ファイナリスト】

- ◇ 提案者:国産無呼吸センサーによる乳幼児死亡ゼロ化事業チーム
- ◇ 提案タイトル:「休眠医師と無呼吸センサーを活用した保育所における乳幼児死亡ゼロ化事業 ～保育士の負担軽減を目指して～」
- ◇ 提案概要:保育所における乳幼児の死亡事故は、睡眠中に最も多く発生している。事故防止のため、保育士は乳幼児の睡眠中に 5 分おきの呼吸確認を国から推奨されているが、人手不足の現場では負担が大きく十分に行うことが困難となっている。本サービスは、睡眠時の乳幼児にモニタリング機器を装着し、遠隔地の医師が保育士に代わって乳幼児の状態を観察、事故発生時には適切な指導を行うものである。これにより、乳幼児の安全性の確保や保育士の負担軽減を実現する。またモニタリングを行う医師は休眠人材(資格を有しながらも結婚、出産などで現在は医療行為を行っていない医師)を活用、全国にいる約 1 万人の休眠医師に新たな活躍の場を提供していく。
- ◇ 提案者:キキミミ
- ◇ 提案タイトル:「聴覚障害者が触覚情報で音を楽しむデバイス 第三の耳 キキミミ」
- ◇ 提案概要:聴覚に障害がある方、高齢で耳が聞こえにくくなってきた方々に音楽を肌で楽しんでもらうため、既存の技術では不可能なほどに小型・薄型・軽量化した、最も革新的な触覚デバイス。それが「キキミミ」である。圧電素子を用いて音楽を振動に変換し、指先に伝える。全国のシアター、ライブハウス、クラブ、カラオケ。もちろん、介護施設でも。聞くことにハンデを持った方が健常者と一緒に、音を楽しめる世界を作りたい。

- ◇ 提案者:株式会社バスプラ
- ◇ 提案タイトル:「家族×コンテンツ×科学で認知症予防」
- ◇ 提案概要:認知症の増加を背景に、高齢者を持つ家族のために認知症予防ワンストップサービスを開発した。予防をはじめるきっかけ「家族」、続けられる仕組み「コンテンツ」、確実な効果が出る方法「科学」を機能化し、家族みんなが便利で楽しめ、かつ予防効果の高いサービスを提供する。

以 上